

蓄電池国際シンポジウム2023

日時

2023年10月30日(月) 13:00~17:15

Monday, October 30, 2023 13:00-17:15

※情報交換会17:15~18:45

(Followed by Networking Cocktail 17:15-18:45)

場所

京都大学 桂キャンパス ローム記念館

ROHM Plaza, Kyoto University Katsura Campus

料 金：無料(但し、事前登録制) 開催方法：対面(ライブ配信無し)
Free (Registration required) In-person (No Live Streaming)

申込方法・詳細：<https://forms.gle/JZJnVJbMirUMXhxe7>



Human Resources Development for the Battery Industry Strategy 「蓄電池産業戦略を支える人材の育成」

基調講演

“Materials-Electrolyte-sensing Innovations Towards improved
and Sustainable Battery Chemistries”



Jean-Marie Tarascon ジャン・マリー・タラスコン教授

Professor & Chair, Solid State Chemistry and Energy, Collège de France | コレージュ・ド・フランス教授
Head of the RS2E | フランス電気化学エネルギーデバイス研究ネットワーク(RS2E)ヘッド

世界的に著名な蓄電池研究者で、2022年にはフランス国内最高の科学研究賞であるCNRS Gold Medalを受賞されたJean-Marie Tarascon教授が来日! 蓄電池研究の第一線で活躍する国内研究者と共に、蓄電池産業の現在と未来を論じます。

- 2022年に公表された「蓄電池産業戦略」では、2030年までに蓄電池・材料の国内製造基盤として150GWhの製造能力を確立するべく、蓄電池製造に係る人材2.2万人、サプライチェーン全体で3万人の育成・確保を目標の一つに掲げています。蓄電池産業の持続的発展・展開は脱炭素社会の実現に不可欠であり、それを支える人材の育成と確保の強化は急務となっています。
- 本シンポジウムでは、日本とフランス・産官学連携等の多角的な視点から蓄電池研究・蓄電池産業の最前線を明らかにするとともに、蓄電池人材の育成という大きな課題に迫ります。

講演・パネルディスカッション

山田 裕貴 教授

大阪大学 産業科学研究所
エネルギー・環境材料研究分野

林 晃敏 教授

大阪公立大学 大学院工学研究科
物質化学生命系専攻 応用化学分野

乾 直樹 特定教授

京都大学 大学院工学研究科
固体型電池システムデザイン産学共同講座
(京都大学/鳥取大学/住友化学産学共同講座)

安部 武志 教授

京都大学 工学研究科物質エネルギー化学専攻
エネルギー化学講座 工業電気化学分野